

下館ロータリークラブ会報

SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT 2010～2011

RI会長 レイ・クリングスミス RI テーマ 地域を育み、大陸をつなぐ

/Building Communities—Bridging Continents



**100%ポール・ハリス・フェロ
ークラブを目指そう！**

本日のプログラム

外部卓話 杉山雄一様

地域に根ざした 50 年の歴史【同友クラブ】

例会日時/水曜日 12:30～13:30

※欠席の場合は午前 10 時までに連絡願います

ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp/>

次週のプログラム

2月19日 IM

2011 年 2 月 9 日 第 2200 号 (2011/2/2 例会報告)

会長挨拶 小林一彦 会長

2 月は世界理解月間です。1905 年 2 月 23 日ポールハリスが 3 人の友人 (ガスターバス・ロー、ミルバスターミル、ハイラム・ショーラー) と初めて会合を開いた 2 月が特別月間として世界理解月間に指定されております。この月間中にロータリークラブは世界平和に不可欠なものとして国際理解と友好、親善を強調するプログラムと活動を実施し、世界社会奉仕を中心としたプログラムを行うよう要請されている。また、2 月 23 日に創立記念日は世界理解と平和の日として順守されている。各クラブはこの日にロータリーの国際理解と友好と平和への献身を認め強調しなければならない。1992 年規定審議会は 2 月 23 日に始まる一週間を世界理解と平和週間と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しました。

理事会・幹事報告 鈴木光則 幹事

理事会報告

1. 3 月プログラム 承認されました。
2. 3 月 16 日(水) 第 2500 回例会 夜の例会になります。
3. 100%ポール・ハリス・フェロークラブになるための認証ポイントの利用について 継続審議。
4. 次年度地区副幹事 日向野陽会員のガバナー事務所スタッフ会議費について承認。
5. 水戸 RC60 周年記念式典について会長・幹事出席。
6. 次年度地区役員 米山記念奨学委員 溝口明洋会員を追加承認しました。

幹事報告

1. 大木ガバナーエレクトから委嘱状が届いています。
2. 「国際ロータリーとロータリー財団の 2009～10 年度年次報告書」が届いています。
3. 財団法人ロータリー米山記念奨学会より確定申告用領収証が届いています。
4. 2008 年度米山奨学生ハ・ショウワさんより年賀状が届いています。
5. 例会場変更 真壁 RC 2 月 1 日 夜の例会
岩瀬 RC 2 月 16 日 移動例会

出席報告 司代隆之 委員長

例会日	会員数	出席	欠席	病欠	免除
2/2	46	41	5	0	6

メークアップ

1月12日 結城ガバナーエレクト事務所 日向野陽
1月19日 結城ガバナーエレクト事務所 日向野陽
1月27日 下館ローターアクトクラブ 溝口明洋・小島ゆり・神山芳子
1月29日 ボーイスカウト筑西第1団 加藤昌美・奥沢裕二・濱野晴代・諏訪哲也
2月1日 古河東ロータリークラブ 日向野陽・神山芳子

お祝いごと

結婚記念 小林一彦・白井信行・浜野紘嗣・神山芳子
パートナー誕生 星野英夫

ようこそ下館 RC へ

米山奨学生 郭曉桐様

地区委員委嘱

2011-12 年度地区委員に4名の会員が委嘱されました

- ・奥沢裕二 クラブ会員組織（クラブ奉仕）
- ・岩崎晴男 新世代並びにライラ（新世代奉仕）
- ・溝口明洋 米山学友委員会（米山記念奨学会）
- ・小林一彦 国際親善奨学金（ロータリー財団）

スマイル BOX 永井啓一 委員長

溝口 明洋 本日米山奨学生の郭さんが来ています。よろしく願い致します。
神山 芳子 お陰様で28回の記念日を迎えました。皆様にはお祝いしていただいて幸せに存じます。

永井 啓一 確定申告で忙しくなり欠席が多くなると思いますがよろしく願いします。

本日の合計 28,000 円／累計 1,007,000 円

フリートーク

「100%ポール・ハリス・フェロークラブを目指そう」 百目鬼博行会員



2820 地区で 100%ポール・ハリス・フェロークラブを増やそうという気運が高まっています。ご存知のようにロータリー財団に累計で 1,000 ドルを寄付しますとポール・ハリス・フェローになれます。当クラブでも多くの方がなっており、さらに寄付を継続してマルチプル・ポール・ハリス・フェローになっている会員が沢山います。これは「誰もが毎年 100 ドル」を合言葉にすすめてきた成果ですが、当然ながら入会後の期間が短い会員は 1,000 ドルまでの道のりがあります。今般 RC のルールを活用して全員にポール・ハリス・フェローになってもらおうという提案をしたいと思います。ポール・ハリス・フェローになった以降の寄付額に対応認証ポイントが付与されます。このポイントは、他の会員に譲渡することができ、現金寄付と認証ポイントを合計することができます。（マッチング・クレジット）当クラブでも会員間の譲渡やパートナーをポール・ハリス・フェローにする実績があります。また、個人のポイントのほかにクラブのポイントがあり、マッチング・グラントを申請して寄付しますとクラブにポイントがつき、これも会員に譲渡する事ができます。当クラブにも長年の取り組みに応じた多額のポイントがあります。このポイントを活用しようというものです。これにより 100%ポール・ハリス・フェロークラブは達成可能ですがそれが最終目的ではなく、これを契機に財団寄付やその意義について会員各位に考えていただきたいということです。マルチプルの方への譲渡、今後入ってくる会員の取扱い等細部を詰めて理事会や皆さんに諮りたいと思いますのでよろしくお願いします。

「100%ポール・ハリス・フェロークラブを目指そう」 小林一彦会長

クラブとしても大変名誉なことですのでご理解をお願いします。